



取扱説明書



DIGITAL MONITOR SPEAKERS

MS40/MS20

24-Bit/192 kHz Digital 40/20-Watt Stereo Near Field Monitors

目次

ありがとう	2
安全にお使いいただくために	3
法的放棄	3
限定保証	3
1. 概要	4
1.1 ご使用の前に	4
1.1.1 出荷	4
1.1.2 スタートアップ	4
1.1.3 オンライン登録	4
2. コントロールパネルと接続端子類	4
3. 左右スピーカーの結線	5
4. テクニカル・データ	6

ありがとう

この度は MS40/MS20 をお買い求めいただき誠にありがとうございます。MS40/MS20 は皆様のサウンドを最高の精度をもってバランスよく再生するアクティブ・スピーカーです。接続をフレキシブルにおこなっていただけることから、コンピュータースタジオ、オーディオワークステーション、マルチメディアワークステーション上でのご使用や、キーボードやプレイバックの音声再生にもご活用いただけます。

JP 安全にお使いいただくために



注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのもの

です。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。

17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。



法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、TURBOSOUND、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2015 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

1. 概要

2 個のデジタル入力と 2 個のアナログ・ステレオ入力のご利用により、多様なサウンド源を接続し、それらの中から 2 種を内部でミキシングすることが可能です。さらに MS40/MS20 にはヘッドホンコネクタも装備されており、皆様の新スピーカーシステムを完璧なものとしています。同スピーカーはシールド式防磁仕様となっており、コンピューターモニター付近への設置も問題なくおこなっていただけます。

- ◆ この説明書では装置の機能を理解するために必要となる専門用語が解説されています。必要に応じて再読できるよう、説明書は一度読み終わった後も大切に保管して下さい。

1.1 ご使用の前に

1.1.1 出荷

MS40/MS20 は、安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一包装タンボールに損傷が見られた場合には、装置外面部の損傷もご確認ください。

- ◆ 装置が万一損傷している場合には、保証請求権が無効となる恐れがありますので、製品を当社へ直接返送せず、必ず販売代理店および運送会社へご連絡下さい。
- ◆ MS40/MS20 を安全に運搬したい場合は、ケースに入れて使用することをお勧めします。
- ◆ 本製品の保管や運送の際には、製品への損傷を避けるため、常にオリジナルの梱包を使用するようにしてください。
- ◆ 製品および梱包材などは、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ◆ 梱包材などの環境保護に適した廃棄を心がけてください。

ご注意!

- ◆ 同モニタースピーカーでは極度の音量を再生することを可能としています。音量が高すぎると聴力疲労や永久的な聴力障害の原因となります。常時適切な音量を心がけてください。

1.1.2 スタートアップ

MS40/MS20 の過熱を防ぐため、十分な換気の確保に留意し、装置を暖房などのそばに接地することはお避け下さい。

- ◆ MS40/MS20 を電源コンセントに接続する前には、装置背面部に記載された電圧表示と供給電圧が対応しているかを必ず確認してください。

電源への接続には付属の標準型コネクタ付きケーブルを使用して下さい。このケーブルは必要な安全基準を満たしています。

1.1.3 オンライン登録

ご購入後は、新しい BEHRINGER 機器をぜひご登録ください。behringer.com にアクセスして、保証条件をご確認ください。

BEHRINGER 販売代理店がお近くにない場合は、behringer.com の“Support”に記載されている該当地域の BEHRINGER 代理店までお問い合わせください。該当地域が記載されていない場合は、behringer.com の“Support”にある“Online Support”で問題を解

決できるかどうか確認してください。または、製品を返品する前に、behringer.com でオンライン保証請求の手続きを取ってください。

購入情報と機器を登録しておくことで、お客様からの修理のご依頼を迅速かつ効率的に処理することができます。

製品の登録にご協力ください。

2. コントロールパネルと接続端子類

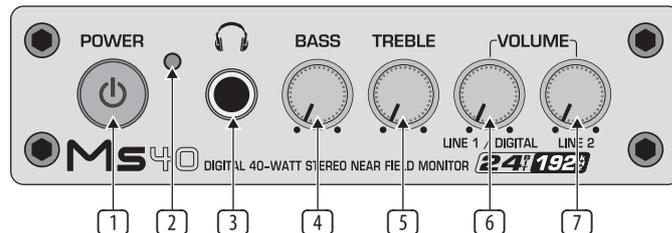


図 2.1: 前面の操作機構 (右ボックス)

- ① この **POWER** スイッチで装置を起動させます。スピーカーを電源に接続する際は、このスイッチが常に「オフ」になっていることをご確認ください。
- ◆ 本装置の **POWER** スイッチをオフにしても主電源が完全に切れたわけではありませんので、本体を長期間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。
- ◆ モニタースピーカーのスイッチを常時最後に切ってください。スイッチ投入の際には本機のスイッチを必ず最初に入れるようにしてください。これによりスタジオ内に設置された他の機材のスイッチを入れたり切ったりする際のブツツというノイズの発生を避けることができます。
- ② 本機のスイッチが入るとこの運転ランプが点灯します。
- ③ ヘッドフォンはこの PHONES 出力 (1/4" TRS) に接続します。この端子が使用されている場合、内蔵スピーカーが自動的にスイッチオフ状態となります。
- ④ **BASS** コントローラー。ベースレベルの調節は、このベースコントロールで行います。
- ⑤ **TREBLE** コントローラー。トレブルレベルの調節は、このトレブルコントロールで行います。
- VOLUME** コントローラー ⑥ および ⑦ で MS40/MS20 に接続されている機器の音量を調整します。
- ⑥ **LINE 1/DIGITAL** コントローラーで入力 LINE 1 ⑧ およびデジタル入力 ⑧ または ⑨ の音量を調整します。
- ⑦ **LINE 2** コントローラーで入力 LINE 2 入力 ⑩ の音量を調整します。
- ◆ 音量が大きすぎると、聴力障害やヘッドフォンおよびスピーカー破損の原因となることがあります。本機のスイッチを投入する前に、**VOLUME** コントローラを完全に左にまわして下さい。常時適切な音量を心がけてください。

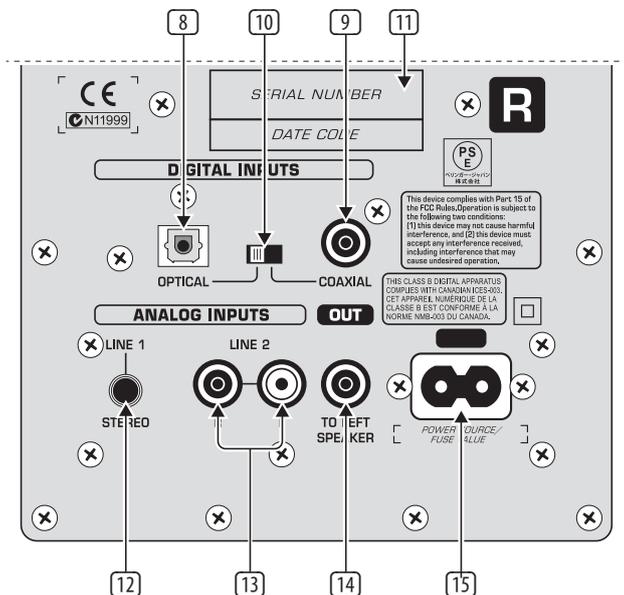


図 2.2: 背面 (右ボックス)

- ⑧ **OPTICAL** 入力 ここにデジタル・オーディオ信号を伝送するオプティカルケーブルを接続します。
- ⑨ **COAXIAL** 入力では、コアキシャルケーブルを介してデジタル・オーディオ信号を供給することができます。
- ⑩ このスイッチにより、デジタル入力を選択することができます (OPTICAL または COAXIAL)。
- ⑪ シリアルナンバー。
- ⑫ **LINE 1** (3.5 mm) ステレオミニジャック) により多様なサウンド源の接続が可能となっています (CD/MD プレーヤー等)。
- ⑬ サウンドカード、キーボード、サウンドモジュールの接続には **LINE 2** (Cinch) をご使用ください。
- ◇ 両方のステレオ入力を介して多様なサウンド源を同時に再生することが可能です。
- ⑭ **TO LEFT SPEAKER** ジャック 付属のケーブルを使用し、両スピーカーを相互に接続してください。両スピーカーを適切に接続すると、ステレオ・スピーカーシステムとしてのご使用が可能となります。
- ⑮ **D** 電源は二極標準コネクタで接続します。適切な電源線が付属されています。本機をコンセントに接続する前に、本機のスイッチが切られていること、音量コントローラーが完全に左にまわされた状態になっていることを必ず確認してください。これによりスピーカーやその他の機器の破損を防止することができます。

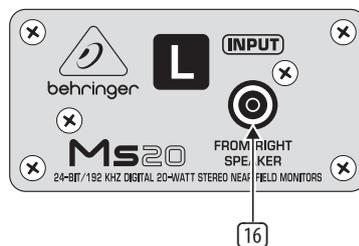


図 2.3: 背面 (左ボックス)

- ⑮ **FROM RIGHT SPEAKER** コネクター スピーカーケーブルを **TO LEFT SPEAKER** ジャックからこのコネクターにつないでください。

3. 左右スピーカーの結線

MS40/MS20 には、あらゆる使用環境に対応できるよう多様なコネクタータイプが採用されています。

すべてのオーディオ入力端子は右スピーカーに装備されています。左スピーカーには、右スピーカーから送られるオーディオ用の入力端子が備えられています。

- ◇ 初めてモニタースピーカーを起動させる際には、信号源を切っておいてください。

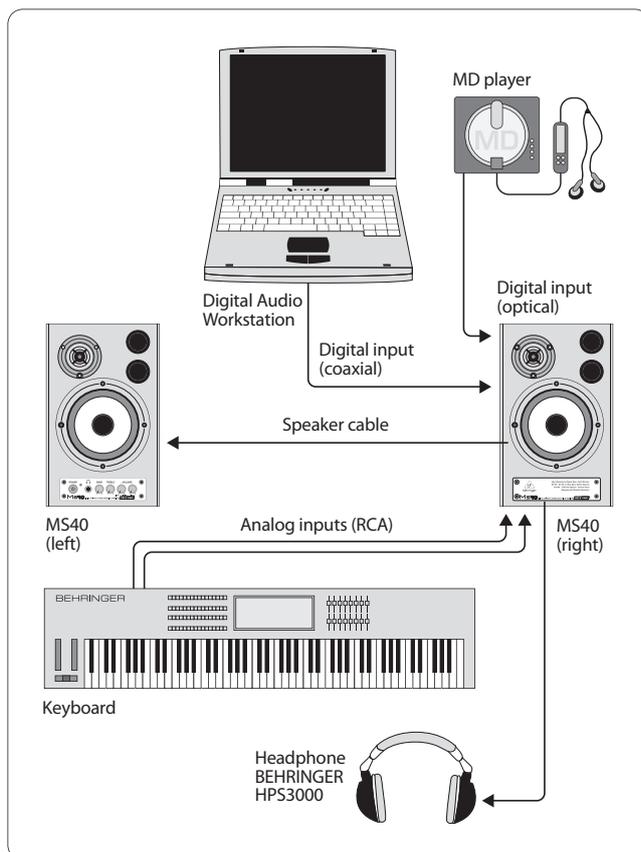


図 3.1: コンピューターおよびキーボードを使用する場合

左スピーカーと右スピーカーを接続してください。付属ケーブルの末端を TO LEFT SPEAKER ジャック ⑭ (右モニター) へ、反対側のケーブル末端を FROM RIGHT SPEAKER ジャック ⑮ (左モニター) へそれぞれ差し込んでください。

お客様のミキサー、キーボードまたはサウンドカードのアナログ出力を **LINE 1** 入力 ⑫ と接続してください。その他の機器を **LINE 2** 入力 ⑬ に接続することも可能です。

デジタル出力機器 (CD/MD プレーヤー等) をお持ちの際には、これらをデジタル入力 ⑧ または ⑨ に接続し、再生させたいデジタル出力を入力選択スイッチ ⑩ で選択してください。

これにより、音量コントローラー ⑥ および ⑦ を使用することで 2 種類の入力信号を MS40/MS20 上でミキシングし、多様なサウンド源を同時に再生させることを可能としています。上図の接続環境では、お客様がライブ演奏するキーボード音声に MD プレーヤーやコンピューターからの音楽をミキシングすることなども可能となります。

MS40/MS20 はシールド式防磁仕様となっており、コンピューターモニター付近への設置もノイズ発生や破損の問題なくおこなっていただけます。ハム音を防止するため、MS40/MS20 をパワーアンプ付近に設置しないようにしてください。

4. テクニカル・データ

Loudspeakers

MS40

Tweeter	Ø 65 mm (2 1/2"), 8 Ω
Woofers	Ø 120 mm (4 3/4"), 4 Ω

MS20

Tweeter	Ø 65 mm (2 1/2"), 8 Ω
Woofers	Ø 92 mm (3 5/8"), 4 Ω

Audio Inputs

Line 1	1/8" TRS stereo, impedance 20 kΩ
Line 2	2 RCA, impedance 20 kΩ

Digital Inputs

Optical	TOSLINK
Coaxial	RCA
Converter	24-bit
Sample rate	< 192 kHz

System Specifications

MS40

Output power	2 x 20 W
Frequency response	50 Hz to 25 kHz

MS20

Output power	2 x 10 W
Frequency response	65 Hz to 25 kHz

Power Supply

Mains voltages

USA/Canada	120 V~, 60 Hz
Europe/U.K./Australia	230 V~, 50 Hz
China	220 V~, 50 Hz
Japan	100 V~, 50 - 60 Hz
General export model	120/230 V~, 50 - 60 Hz

Power consumption

MS40:	90 W
MS20:	80 W

Physical

MS40

Dimensions (H x W x D)	279 x 173 x 245 mm (11.0 x 6.8 x 9.6")
Weight	8.0 kg (17.6 lbs)

MS20

Dimensions (H x W x D)	239 x 154 x 187 mm (9.4 x 6.1 x 7.4")
Weight	5.8 kg (12.8 lbs)

BEHRINGER is constantly striving to maintain the highest professional standards. As a result of these efforts, modifications may be made from time to time to existing products without prior notice. Specifications and appearance may differ from those listed or illustrated.



We Hear You